

えちご

想発xTECH

テーマ1

Creating a future
with ICT
(ICTで拓く未来)

テーマ2

Challenge to
create new value
(新たな価値を
生み出す挑戦)in
新潟

ICTビジネスアイデアコンテスト 2022

- 応募受付期間：2022年6月15日(水)～2022年7月31日(日)
- 応募作品提出：2022年10月1日(土)～2022年10月11日(火)
- 最終審査発表会：2022年11月23日(水・祝)
- 発表会会場：Startup Niigata at PLAKA (SN@P) (新潟県新潟市中央区天神1-1 PLAKA3 1階)

現代のビジネスや生活にはICTツールを利用した様々なサービス・アプリが活躍しています。IoTやAI、ビッグデータ、xR、5Gなど、ICT分野における新たな世界的潮流の中、地域経済の活性化、地域が抱える課題解決の手法を大きく変革する可能性を有しており、その取り組みを推進する必要があります。

ICTえちご応援隊と信越情報通信懇談会では、ICTの未来を担う人材の育成を支援するとともに、地域に新たな価値を創造し、様々な課題の解決に貢献するようなビジネスのアイデアと技術・製作したサービスを競う場として「えちご想発xTECH」を開催します。

書類審査・一次審査

作品の独創性が重点的に評価されます。また、有用性・実現可能性も重視されます。

最終審査発表会

最終審査発表会では独創性・有用性・技術力・プレゼンテーション能力・実現可能性などを加味して各賞を決定します。

起業家
甲子園
挑戦!への

本コンテストは、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) が毎年3月に東京にて開催している「起業家甲子園」と連携しており、優秀者は「起業家甲子園」への挑戦権を獲得できる可能性があります。

「起業家甲子園」とは?

全国から選抜された学生が、ICTを用いて自ら開発した商品・サービスをICTメンタープラットフォームメンターとともに更に磨きをかけ、アントレプレナーシップ魂を込めたプレゼンテーションにより競い合う、ビジネスコンテスト全国大会です。

主催 NPOにいがた地域情報化推進協議会 [ICTえちご応援隊]

共催 信越情報通信懇談会

後援 総務省信越総合通信局 / 新潟県 / 株式会社スナップ新潟 [SN@P]

協賛 株式会社BSNアイネット / 株式会社グローバルネットコア / 株式会社ITスクエア / 株式会社エヌ・ティ・エス / 株式会社新陽社 / 株式会社第一印刷所 / 株式会社日本ファシリティ / 株式会社東日本システム / 株式会社ビーアイテック / 株式会社フジミック新潟

開催概要

【応募受付期間】

2022年6月15日（水）から 2022年7月31日（日）

- ・エントリーシート締切：2022年7月31日（日）必着

【応募作品提出】

2022年10月1日（土）から 2022年10月11日（火）

- ・ビジネスプランシート締切：2022年10月11日（火）必着
- ・作品説明資料（様式自由）締切：2022年10月11日（火）必着

【予選審査】

- ・書類審査：2022年10月中旬
- ・一次審査：2022年10月下旬

【最終審査発表会】

2022年11月23日（水・祝）

【発表会場】

Startup Niigata at PLAKA (SN@P)

(新潟県新潟市中央区天神1-1 PLAKA3 1階)

【応募資格】

応募の時点で、新潟県の大学及び高等専門学校並びに高等学校、専修学校等に在籍する方からなるチーム（グループまたは個人）

【表彰】

優秀作品には、賞状・副賞を授与、奨励賞には、賞状を授与します。

- ・グランプリ（1賞）
- ・優秀賞（複数の部門賞）
- ・奨励賞

【「起業家甲子園」への挑戦】

本コンテストは、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）が毎年3月に東京にて開催している「起業家甲子園」と連携しており、優秀者は「起業家甲子園」への挑戦権を獲得できる可能性があります。

<http://www.nict.go.jp/venture/>

【応募条件】

- ・課題テーマは、「Creating a future with ICT（ICTで拓く未来）」「Challenge to create new value（新たな価値を生み出す挑戦）」。
- ・ICTを用いて自ら開発する意思のあるサービスやアプリ・機器のアイデアとビジネスプラン、及び作品の提出。
作品は最終審査発表会までに用意してください。（作品は完成品である必要はありません）
- ・アイデアとビジネスプランのみでも可としますが、実体化するまでの道筋を提示してください。
- ・1チームにつき1作品を応募してください。
- ・申し込み後のビジネスプランの変更、チームメンバー・人数の変更を認めません。
- ・ビジネスプランシートの提出締切後の作品内容の変更は認めません。
- ・指導教諭は、複数のチームを指導することができます。

- ・複数校（複数キャンパスを含む）の学生による混成チームも認めます。
- ・同一学生が複数のチームに属することはできません。（学生の重複は禁止）
- ・応募作品の他コンテスト等への応募は認めます。但し、発表会以前の応募実績は申告してください。

【最終審査発表会参加チームの選考】

最終審査発表会参加チームは、書類審査および一次審査により、8チーム程度選考する予定です。

- ・書類審査および一次審査での選考は主催者が審査し、結果は電子メールにて連絡を行います。
- ・書類選考は提出されたビジネスプランシートと作品説明資料によって行いますので、作品説明資料は簡潔に判り易くまとめてください。
- ・書類選考を通過したチームは一次審査（10月下旬に実施予定）で15分程度の作品説明プレゼンテーションを実施していただきます。
- ・書類審査ならびに一次審査では、作品の独創性が重点的に評価されます。また、有用性・実現可能性も重視されます。

【最終審査発表会】

学生からアイデアとビジネスプラン、作品（実例）を発表していただきます。

発表時間は15分程度とし、その後、審査員からの質疑の時間を取ります。

- ・作品（実例）の説明は、デモを実施していただきます。
デモの実施が難しい場合は、動画やモックなどによる判り易い説明を用意してください。
- ・発表会の参加チーム数により発表時間の調整を行う場合があります。

【最終審査発表会での各賞選考】

プレゼンテーションとデモンストレーションによって総合的に審査します。

- ・審査は作品の独創性・有用性・技術力・プレゼンテーション能力・実現可能性などを加味して、審査員の投票によって各賞を決定します。
- ・審査員は主催者団体等から選任されます。

【留意事項】

- ・応募作品及び発表資料の著作権は、発表者（応募者）に帰属されます。
- ・第三者の著作権等の知的所有権を侵害しないよう十分に留意してください。万が一問題が発生した場合は応募者の責任で対応してください。
- ・提出書類は返却いたしません。審査の内容については公表いたしません。
- ・最終審査発表会当日は写真撮影が入ります。撮影した写真・動画はホームページ等で公開される場合があります。

【応募方法】

「エントリーシート」を2022年7月31日（日）までに事務局宛に電子メールにて提出してください。

※提出後、事務局から受領の返信メールが返信されますので、返信が届かない場合は事務局までお問い合わせください。

※エントリーしたチームは、「ビジネスプランシート」と「添付資料」（自由形式）を2022年10月11日（火）までに事務局宛に電子メールにて提出してください。

必要書類ダウンロードURL：<http://www.ict-echigo.jp/spapp/>

✉ 参加申し込み・問い合わせ

「えちご想発xTECH 事務局」あて

E-mail: contest@ict-echigo.jp



コンテスト・各賞決定までの流れ

～7月31日（日）
応募（参加登録）

- ・エントリーシート（指定様式）

～10月11日（火）
ビジネスプラン提出

- ・ビジネスプランシート（指定様式）
- ・作品説明資料（様式自由）

書類審査

- ・提出書類の内容をもとに主催者が選考

～10月下旬
一次審査

- ・応募者による作品説明プレゼンテーション
- ・主催者が選考

11月23日（水・祝）
最終審査発表会（新潟）

- ・応募者によるプレゼンテーションとデモンストレーション
- ・審査員の投票により各賞決定